

SOUND
REINFORCE-
MENT
LOUDSPEAKER
SYSTEM

スピーカーシステム

S3115H

OPERATING GUIDE
FOR PUBLIC ADDRESS

このたびは、YAMAHAスピーカーシステム S3115H
をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

S3115Hのスピーカーユニットは高域用にHFドライ
バー&ホーンを、中低域用は38cmウーハーをバスレフ
エングロージャーにマウントし広い帯域幅を得て、音
楽を美しく明瞭に再現、伝達するのに適したスピーカ
ーシステムです。

S3115Hは、現代のサウンドをクリエイトするにふさ
わしいコンパクトサイズ高能率スピーカーシステムと
して、アマチュアからプロフェッショナルユースまで、
広範囲な要求を充分満たしてくれることでしよう。

総合仕様

ス ピ ー カ ー	ウーハー JA3893(38cm 8Ω)×1 HFドライバー&ホーン JA4204A(8Ω)×1
エ ン グ コ ー ジャ ー	バスレフタイプ
シ ス テ ム イ ン ピ ー ダ ン ス	8Ω
許 容 入 力	連続プログラム 100W
再 生 周 波 数	65Hz~14KHz
ク ロ ス オ ー バ ー 周 波 数	2KHz
出 力 音 圧 レ ベ ル	98dB (SPL/w.m)
寸 法	(W)472×(H)658×(D)372mm
重 量	29.6kg
仕 上 げ	黒レザー仕上げ

ご使用の前に

ヤマハスピーカーシステムを正しくご使用になるために
下記のことにご注意ください。

1. スピーカーシステムを接続する時はアンプ側の電源
は必ず"OFF"にしてください。
2. S3115Hは許容入力100W(連続プログラム)です。
それ以上のパワーでスピーカーを駆動しますと、スピー
カーボイスコイルの断線や音が歪む原因となります。
3. パワーアンプのスピーカー出力端子がターミナルタ
イプの場合、パワーアンプとスピーカー側の極性(⊕、
⊖)を必ず合せてご使用ください。逆に接続しますと
スピーカーシステムの特徴が生かされない場合があります。
4. S3115Hのシステムインピーダンスは8Ωです。
アンプの出力特性は接続するスピーカーシステムのイ
ンピーダンスにより異なってきます。スピーカーシステ
ムを増設する場合には必ずアンプ側の規定負荷インピ
ーダンス範囲内でご使用ください。

《目次》

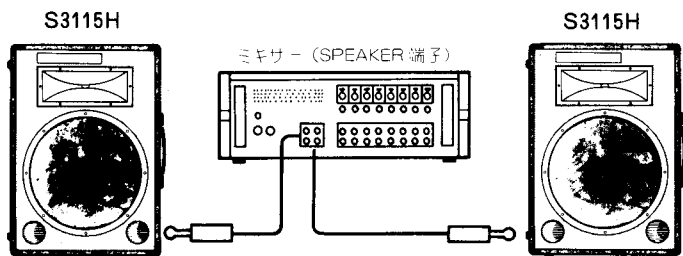
	ページ
総合仕様	1
ご使用の前に	1
接続図	2
パネルオペレーション	3
特性図/ブロックダイアグラム/回路図	4
保証とサービス	5

接続図

●PAミキサー(パワーアンプ内蔵タイプ)との接続

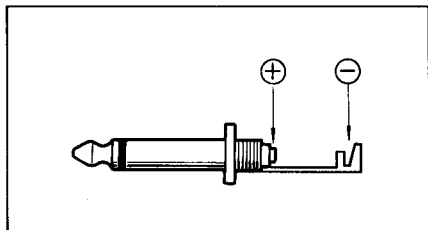
YAMAHA PA ミキサー EM-85・EM-100II・EM-150II・EM-200(パワーアンプ内蔵タイプのミキサー)等に接続する場合、ミキサーの SPEAKER OUT (8~16 Ω 負荷)から出力をとり、S3115H の INPUT 端子に接続します。

※MONITOR OUT から出力を取る場合は、パワーアンプが必要です。

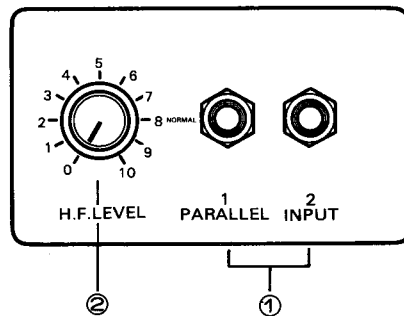


※パワーアンプスピーカー出力端子側の極性と、スピーカーシステム側のプラグの極性を間違いないように接続してください。

スピーカー側のプラグ極性 (⊕・⊖) は図のようにしてください。



パネルオペレーション



① PARALLEL INPUT

ホーンジャックタイプの INPUT 端子で、パワーアンプからの出力を接続します。また、スピーカーシステムの増設の場合に使用します。

② HF LEVEL

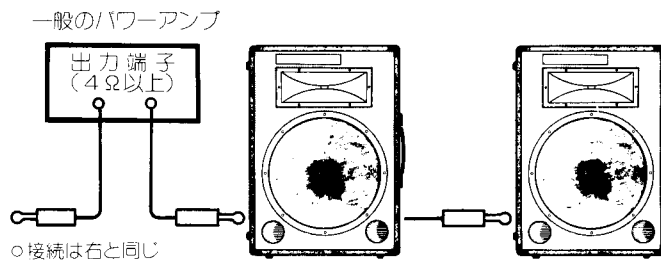
HFドライバー&ホーンレベルを調整します。

●スピーカーシステムの増設

S3115H のシステムインピーダンスは8 Ω です。

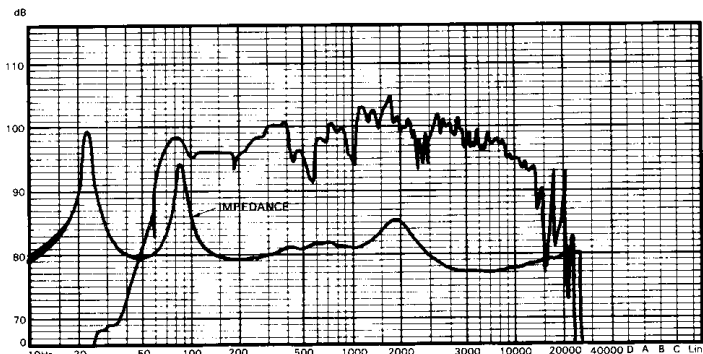
一般のパワーアンプはスピーカーシステム4 Ω 以上の負荷インピーダンスで安定に動作するように設計されています。

スピーカーシステムを増して(並列接続)いきますと、システムの総合インピーダンスは減少しますので負荷インピーダンス4 Ω 以下でも安定に動作するパワーアンプのような特別の場合を除き、スピーカーシステムの増設は2台までにとどめてください。

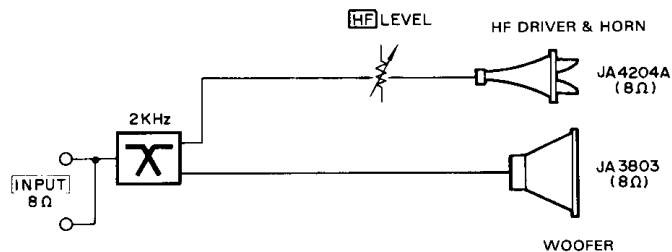


特性図

- 周波数特性(水準電圧特性), インピーダンス特性 (1W1m)



ブロック・ダイアグラム



保証とサービス

保証

ヤマハスピーカーシステム S3115H の保証は、ご購入日より（保証書による）満1ケ年（現金・クレジット・月賦等による区別は一切ございません。また保証は国内のみ有効）と致します。

保証書

ヤマハスピーカーシステム S3115H には、保証書が添付されておりますので、販売店の店頭にて諸事項をご記入の上、大切に保管ください。

アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理、調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書のない場合はサービス料金を頂く場合もあります。また、お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは日本楽器支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

保証期間後のサービス

保証期間の1ケ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施致します。なお、補修用性能部品の保有期間は8年となっております。詳しくはお買い求め頂いたお店（または、当社サービス係）等にご相談ください。

- 東京支店/〒104 東京都中央区銀座7-11-3 美富ビル3F
電音サービス係
TEL 03(572)3341
- 横浜支店/〒231 横浜市中区本町6-41-1
電音サービス係
TEL 045(212)4852
- 千葉支店/〒280 千葉市千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター内
電音サービス係
TEL 0472(47)6611
- 関東支店/〒370 群馬県高崎市歌川町8番地 高崎センター内
電音サービス係
TEL 0273(27)3366
- 大阪支店/〒544 大阪府吹田市新芦屋下1-16
電音サービス係
TEL 06(877)5151
- 神戸支店/〒651 神戸市中央区浜辺通6丁目1の36
電音サービス係
TEL 078(232)1111
- 四国支店/〒760 高松市西宝町2丁目6-44
電音サービス係
TEL 0878(33)2233
- 名古屋支店/〒460 名古屋市中区錦1-18-28
電音サービス係
TEL 052(231)2432
- 北陸支店/〒921 石川県金沢市栗本町7-7
電音サービス係
TEL 0762(43)5341
- 九州支店/〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
電音サービス係
TEL 092(472)2151
- 北海道支店/〒064 札幌市中央区南10条西1丁目 ヤマハセンター内
電音サービス係
TEL 011(512)6111
- 仙台支店/〒983 仙台市原町南日薬師堂北2-1
電音サービス係
TEL 0222(95)6111
- 広島支店/〒731-31 広島市安佐南区祇園町西原2205-3
電音サービス係
TEL 08287(4)3787
- 浜松支店/〒432 浜松市東伊場2丁目14番1号
ヤマハエレクトーン・ステレオサービスセンター
電音サービス係
TEL 0534(56)9211



YAMAHA

日本楽器製造株式会社